

A. 地球・気候変動・気象・災害関係 (大気・海・陸、計測・観測、シミュレーション)

気候システムの解明・観測・予測・気候変動の影響、成層圏・対流圏、濃度計測、観測プラットフォーム、シミュレーション・予測、海洋酸性化・ブルーカーボン、地球温暖化と災害、森林管理、地球環境観測

E. CNとのトレードオフと相乗効果

生物多様性保全、資源・材料の循環利用、ワンウェイプラスチック減量化、安全・安心・社会的受容、毒性

F. 包括的アプローチ、ビジョン、制度設計・政策、人間行動

フューチャー・アース、技術の包括的理解と貢献、技術的開発戦略、世界と日本の施策、環境学、社会・経済ビジョン、サーキュラーエコノミー、制度設計、循環デザイン、土地・国土、土地利用の変化、**人間行動・行動変容**（心理学の基礎、人間的側面、市民意識）

B. 脱炭素エネルギー源 (一次エネルギー、二次エネルギー)

エネルギーのポートフォリオ、電気・電力、原子力、洋上風力と地質災害リスク、植物バイオマス、熱エネルギー、アンモニア

C. 特定分野の脱炭素化の取組み

食料関係（園芸施設、畜産業、漁業・水産資源、食品プロセス、作物生産）
歯科・医療関係（歯科材料、医療機器製造プロセス）
材料・素材関係（高分子材料、材料プロセス革新、鉄鋼業等の素材産業、資源・材料の循環利用）
人工物関係（住宅・建築、自動車、大規模施設（加速器・コンピュータ）、海洋・船舶・航空、循環型ものづくり）

D. CNのための学術、テクノロジー開発

炭素吸収固定（植物による炭素吸収、森林管理、炭素貯蔵庫としての海洋機能、ブルーカーボン）
材料・素材関係（グリーンバイオマテリアル、革新的機能材料、結晶学、材料工学ロードマップ、高分子材料、触媒・素材開発）
物理・化学・数理科学等（数理科学、分析化学、化学、物理化学、高エネルギー密度科学、機械工学）
経営（企業経営、カーボンオフセット）
システム・手法（大規模施設（加速器・コンピュータ）、計算科学シミュレーション、オープンサイエンス、可視化）

G. 学協会連携

生体関連化学分野、日本化学会と関連学協会、環境工学連合、他

H. 国際連携・国際的プレゼンス

生体関連化学分野、国際地理学連合、他